

## 「沖縄から宣教を考える会」ご案内・第二信

平和の主をたたえます。

2013年秋の連盟定期総会でお知らせしました「沖縄から宣教を考える会」のご案内（第二信）をお届けいたします。

次の2点についてご案内します。

次頁の「沖縄から宣教を考える会ご案内、第一信」をお読みの上、積極的なご参加をお待ちしております。

1. 第一回締め切りを **2014年3月31日(月)**までといたします。  
会の発足をスムーズにするために、できるだけ第一回締め切りにご協力お願いいたします。
2. **第一回、総会、学習会**に、ぜひご出席ください。  
日時：2014年6月24日（火）14時～17時  
会場：那覇新都心キリスト教会  
第Ⅰ部 学習会（14時～15時半）  
          パネラー 寺澤征一氏、岡田有右氏  
第Ⅱ部 総会（15時半～17時）  
          発会について 秋の平和学習ツアーについて  
          今後の学習会について 等

★入会方法：3頁の申込み方法をよくお読みの上、お申込みください。入金確認をもって入会と致します。なお、振替用紙の控えをもって領収に代えさせていただきますことをご了承ください。

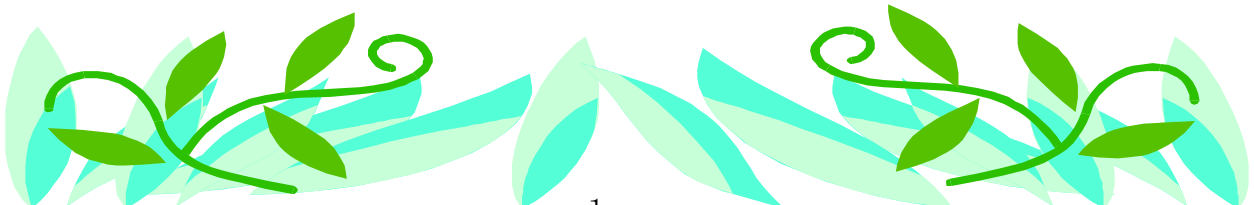
★総会・学習会は女性連合主催「命どう宝の日」沖縄平和学習ツアー（6/21（土）～6/24（火）午前）の直後に計画しています。総会・学習会へご参加いただける方は、通信欄に「総会・学習会参加希望」とお書き下さい。ツアーにも参加可能な方はできるだけご参加ください。

★6月23日（月）18～19時、普天間基地ゲート前「ゴスペルを歌う会」に参加される方は、ぜひご一緒ください。那覇新都心教会午後17：00集合予定にしております。

★その他、ご質問等、ありましたら、日本バプテスト浦和キリスト教会、柴田（連絡先は第一）までお願いいたします。

世話人会代表：柴田良行

（世話人）：奥田稔（前橋）、福永保昭（相模中央）、岡田有右（那覇新都心）



# 「沖縄から宣教を考える会」ご案内・第一信

(2013年11月14日／定期総会での配布分)

**呼びかけ人：**奥田稔・奥田厚子(前橋)、森淳一(高崎)、二見眞義・柴田良行(浦和)、高木康俊(蓮根)、野口哲哉(東京北)、吉高路(市川八幡)、加藤泉(大井)、伊藤光雄(川崎)、福永保昭(相模中央)、平良仁志(堺)、鮫島泰子(神戸伊川)、梅田環(岡山)、播磨聡(広島)、大建英夫(広島西)、國分美知子(防府)、泉清隆(野方)、蓮池昭雄(佐世保)、中條信治(宮崎)、田淵亮(鹿児島)、寺澤征一(西原新生)、岡田有右・岡田富美子・澁谷和美・河邊輝代子・津波古勝子・根間洋治(那覇新都心)

**呼びかけ教会：**前橋教会、前橋教会太田伝道所、蓮根教会、富士吉田教会、防府教会、佐世保教会、宮崎教会、鹿児島教会、西原新生教会、那覇新都心教会、

平和の主の御名を感謝し、ほめたたえます。

2013年11月、連盟総会での那覇新都心キリスト教会の連盟加盟により、沖縄県における私たち日本バプテスト連盟加盟教会は、西原新生バプテスト教会と那覇新都心キリスト教会の二つを数えることとなりました。そのことを、私たちは十字架と復活の主の深い御愛と御計画の内にあることを、主に感謝し、心からの喜びを捧げたいと思います。

しかし、一方で沖縄における宣教の課題、とりわけキリストの福音にあって平和をつくり出すという課題は、日本の宣教の枠組みをさえ軽々と踏み越え、アジアと世界に届いていく、広く大きな射程を持った私たちバプテスト教会の課題であるということを見なくてはなりません。すでに知られている通り、先の戦争で最も悲惨な地上戦が繰り広げられた沖縄において、米軍基地が今も住民に重くのしかかっているという現実、平和憲法の下において、そもそもあってはならない現実であり、それを一方的に沖縄に押しつけているということが言えます。

その意味においても、「沖縄から宣教を考える」ということそのものが日本全体の教会の福音宣教のあり方、アジアや世界の教会の福音宣教のあり方を問い直し、新しくしていく力を携えているものだと思います。

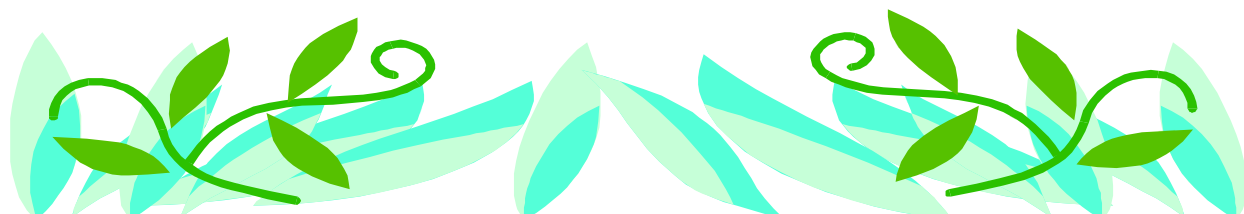
そして、それは私たち日本バプテスト連盟の2011～2020年度の中長期活動方針大綱で、「和解のつとめに仕える」という言葉を具現化していくための、重要な一つの働きであると考えます。

上記のような視点に基づいて、「沖縄から宣教を考える会」は、沖縄にある二つの教会及び沖縄にある各教会から様々な示唆を与えられながら、学習会をはじめとし、幅広い人材交流などを行っていき働きを担いたいと考えています。また、すでに行われている女性連合や連盟宣教部との様々なプログラムとも良き連携を図ることを通して、次の時代の教会の福音宣教を担う人材の育成にも協力していききたいと思います。

私たち呼びかけ人は、この度、発足する「沖縄から宣教を考える会」が各教会の福音宣教に資する働きとして用いられることを願いつつ、平和の主に信頼しながら、当会の歩みを進めていきたいと願います。

先立ちたもう十字架と復活の主に感謝して。

アーメン



<b>活動内容</b>	<p>①学習会開催：西原新生教会、那覇新都心教会をはじめ沖縄にある教会から聴きつつ神学する。 (毎年一回、その際に総会を行う)</p> <p>②協力伝道の場：両教会が抱えている課題に聴きつつ、共に協力伝道していく。</p> <p>③講師派遣：ヤマト各地で行われる6.23平和集会等への講師の派遣（もしくは紹介）</p> <p>④人材交流          沖縄⇒ヤマト／各信徒大会（研修会や平和学習ツアー含む）への参加奨励・交通費補助          ヤマト⇒沖縄／学習会（研修会や平和学習ツアー含む）への参加奨励・交通費補助          ※赤ちゃんから大人まで全年齢層での幅広い人材交流が出来ると良いと思います。</p> <p>⑤ニュースレターの発行</p>
<b>活動予算</b>	<p>参加の意志を表わした各教会および個人からの会費</p> <p>a) 教会 一口 10,000円／年（何口でも可）</p> <p>b) 個人 一口 2,000円／年（何口でも可）</p> <p>c) 賛助教会・会員（自由献金）</p>
<b>総会</b>	<p>一年毎の学習会に合わせて、参加教会、参加会員によって「沖縄から宣教を考える会」の総会を開催する。</p>
<b>世話人会</b>	<p>呼びかけ人の中から、若干名の世話人を募り、世話人会とする。</p>
<b>世話人代表</b>	<p>2014年度の第一回総会（日時未定）で、互選により世話人代表を選任する。</p>
<b>参加教会</b>	<p>2014年度の第一回総会（日時未定）で、呼びかけ教会は参加教会と改称する。          2014年5月末日までに、当会への会費が捧げられた教会を参加教会と称する。</p>
<b>参加会員</b>	<p>2014年度の第一回総会（日時未定）で、呼びかけ人は参加会員と改称する。          2014年5月末日までに、当会への会費が捧げられた個人を参加会員と称する。</p>
<b>賛助教会</b>	<p>学習会・総会への参加がなくても、趣旨に賛同し、自由献金された教会を賛助教会と称する。</p>
<b>賛助会員</b>	<p>学習会・総会への参加がなくても、趣旨に賛同し、自由献金された個人を賛助会員と称する。</p>
<b>会計期間</b>	<p>毎年4月1日を開始期日とし、毎年3月末日を決算期日とする。</p>
<b>会計監査</b>	<p>世話人会において会計監査を選任し、監査を行った後、総会に報告する。</p>
<b>事務局</b>	<p>世話人会において、事務局(事務長)を定め、会の事務および会計事務および報告を行う。</p>
<b>毎年の活動の方針</b>	<p>一年毎の総会で、翌年度の方針(案)を世話人会から提案し、承認・決定する。</p>
<b>活動の期間</b>	<p>毎年の自動更新とし、4年ごとに次の4年の見通しを立てて、総会で承認をいただく。</p>

### <申し込み方法>

同封の振替用紙の通信欄に、参加教会・団体会員、参加個人会員、賛助教会・会員（自由献金）の項目が記載されておりますので、それぞれの口数、金額を記入いただきたいと思います。また振替用紙のご依頼人のところに、担当者様のお名前とご連絡先（住所、電話、あればメールアドレス）をご記入の上、お振込をお願いいたします。入金の確認をもって、入会とさせていただきます。（振替手数料はご負担の程ご協力お願いいたします）。今後のご案内は担当者様宛に送らせていただきます。

また、教会内で、複数の方が会員となってくださることと予想されます。その際には、原則的に代表の方が一括してお振込みしていただきたいと思います。その場合は、会員を希望される方のお名前と代表者様のお名前、ご連絡先（住所、電話、あればメールアドレス）等をお書きくださり、世話人代表：柴田良行まで下記の連絡先にメール、FAX、郵送等でごお知らせいただけますとありがたいです。今後のご案内は代表者様宛に送らせていただきます。ニュースレターなど送らせていただきます。

**加入者名：「沖縄から宣教を考える会」 口座番号 00180-4-0386663**

「世話人代表」：浦和教会 柴田良行 メール：[yshibata@mx9.ttcn.ne.jp](mailto:yshibata@mx9.ttcn.ne.jp) FAX 048(755)9470  
 〒330-0061 さいたま市浦和区常盤7-2-14 日本バプテスト浦和キリスト教会 柴田良行宛

